

成年後見制度研修会

県民や福祉関係者等を対象に成年後見制度の概要や職務を学び、制度の利用促進を図ります。

- ▶日時= 1月30日(日)9時50分~16時30分
※16時~16時30分までは質問コーナーを開設
 - ▶会場=千葉市蘇我勤労市民プラザ
 - ▶募集人数=先着350人
 - ▶申込方法=申込書に必要事項を記入の上、ファクスまたはEメールで送信
 - ▶申込書配布場所=各社会福祉協議会等 ※千葉県社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます
 - ▶申込期限=1月21日(金)必着
※手話通訳などが必要な方は1月7日(金)
 - ▶参加費=1,000円(資料代)
- 千葉県社会福祉協議会千葉県後見支援センター
☎043(204)6012 FAX043(204)6013
✉smile@chibakenshakyo.com

麻疹風しん予防接種

対象となっていてまだ接種を受けていない方は、体調のよいときに早めに受けましょう。

2期・3期・4期は3月末まで受けられますが、春の流

行前に今のうちから接種を受けましょう。

＜対象＞

- ▼1期 1歳児で通知をされていて、まだ接種を受けていない方
- ▼2期 平成23年4月に小学校入学予定の年長児で、まだ接種を受けていない方
- ▼3期 中学1年生でまだ接種を受けていない方
- ▼4期 18歳相当(高校3年生)でまだ接種を受けていない方

■ 間健康介護課健康指導班
☎(72)8321



子どもの医療費助成制度が小学校3年生まで拡大され、各医療機関で、専用の受給券による受診等が可能となりました。

これに伴い、町では昨年、小学校1年生から3年生の子どもがいる保護者の方で手続きがお済みの方に対し、「子ども医療費助成受給券」を送付したところです。

子ども医療費助成受給券の取得申請はお早めに!

この手続きがお済みでない方には受給券が発券されていませんので、早急に申請するようお願いいたします。

＜申請に必要なもの＞

- ①子ども医療費助成申請書(社会福祉児童課に備え付けのもの)
- ②保護者および子どもの保険証(保護者の保険証は主たる生計者のもの)

※詳しくはお問い合わせください

■ 間社会福祉児童課児童福祉班
☎(70)0331

65歳からの貯筋アップ講座

高齢になっても、いつまでも元気に生活できるように、体の貯筋(体力向上・筋肉維持)をしませんか。

自宅で簡単にできる運動を紹介いたします。今の健康を保つためにも体を動かして、気持ちの良い汗をかきましょう。

- ▼日時=3月17日(木)9時30分~11時30分(受付は9時~9時30分まで)
- ▼会場=保健文化センター3

階ホール

- ▼対象=町に住所を有する65歳以上の方
- ▼講師=大津桂子氏(健康運動指導士・元悠々セミナー講師)
- ▼申込方法=健康介護課窓口または電話で申し込み
- ▼申込開始日=1月4日(火)
- ▼募集人数=先着50人
- ▼服装・持ち物=運動ができる服装と靴、飲み物、レジャー



学童保育利用者を募集

平成23年4月1日から学童保育室を利用する、児童を募集します。

- ▼対象=町内の小学校に就学している現在1・2年生の児童および平成23年4月から就学予定の児童
- ▼利用要件=保護者等が労働等をしているために、授業終了後等に保護を受けられない児童がいる家庭
- ▼学童保育室実施場所
白里幼稚園・増穂小学校

季美の森小学校・瑞穂小学校・シルバー人材センター・大網東小学校・増穂北小学校

- ▼利用時間
・平日=授業終了後~19時
・土曜日、長期休日=8時~19時
- ※日曜日・祝日・年末年始は休室
- ※利用時間は変更になる場合があります
- ▼申込用紙配布場所および受付場所=社会福祉児童課・白里出張所・各学童保育室
- ※学童保育室での申込書等の配布・受付は、14時から18時までです
- ▼申込用紙受付期限=(土)・(日)・祝日を除いた1月14日(金)まで
- ※先着順ではありません
- ▼注意=申し込みの状況によっては、利用できない場合があります

■ 間社会福祉児童課児童福祉班
☎(70)0331

1シート、バスタオル

■ 間健康介護課高齢者支援班
☎(70)0332



地域包括支援センターだより 42

介護保険への橋渡し~在宅介護支援センターの活動から~

在宅介護支援センターは、町の委託を受け地域の身近な相談窓口として、地域包括支援センターと連携しながら活動しています。

今回は、在宅介護支援センターの仕事を、実際にあった事例をもとに紹介します。

◆歩くことが不自由で、横になっていることが多い一人暮らしのAさん。自宅での入浴が出来ないため、デイサービスでの入浴を勧めていましたが、デイサービスでは施設にいる時間が長いため、気がすまない様子でした。毎月訪問を重ねながら、施設に短時間の利用が出来るよう交渉し、ようやく短時間のデイサービスが可能となりました。Aさんは現在、入浴を楽しみにデイサービスに通っています。

◆Bさんは60歳代でアルツハイマー型認知症の方です。自宅から出掛けては帰ってこられなくなり、保護されるということが何回か続きました。Bさんははじめ、在宅介護支援センター職員の訪問を警戒し、どんな用件で来たのかと繰り返し尋ねられました。毎月の訪問を続けるうちに、Bさんは一生懸命にもてなしてくれ

るようになり、Bさんの不安な気持ちを職員は感じられるようになりました。そこでご主人と相談し、「一緒にお食事にいきましょう」と小規模のデイサービスの見学にお誘いしました。周りの心配をよそに、今では他の利用者と歌を歌ったり、話はずんだりと楽しく過ごしています。

このように、はじめは介護保険の利用をためらうご本人やご家族も、いざサービスを使ってみると「よかった」「もっと早くから使えばよかった」と喜んでいただけることも多いものです。今後も在宅介護支援センターでは、高齢者の方々が、自分らしく心豊かに毎日を送っていただけるよう、お手伝いをしていきます。

◎高齢者の相談窓口として各種相談を受け付けます

■ 間地域包括支援センター
☎(70)0439
FAX(70)1093
在宅介護支援センターおおあみ緑の里
☎(73)5146
在宅介護支援センター杜の街
☎(70)1666

安全安心コーナー 39

不審者発見の際には110番通報を!



東金警察署では、パトロールを強化していますが、依然として不審者は後を絶ちません。

地域住民の通報によって犯人逮捕に結びつくケースもあります。少しでも不審と感じたら、速やかに110番通報をお願いします。

◆慌てずに通報を
千葉県内で110番通報をすると、千葉県にある千葉県警察本部通信司令室につながります。皆さんの通報内容を聞きながら、同時に警察署やパトカーに無線で手配しています。警察官の質問には、慌てずに話してください。

◆不審者を寄せつけない地域環境を作る運動
▶あいさつ・声かけ運動
近所同士や出会った人にあいさつをしたり、ひと声かけたりして、地域の連帯感を深める運動です。特に、児童の登下校時間に子どもにあいさつすることは、子どもを犯罪被害から守る大きな力となります。

「人や地域の絆づくり」の合言葉

「あ」・・・明るく
「い」・・・いつも
「さ」・・・先に
「つ」・・・続けて

▶一戸一灯運動
夜、街路灯だけでは地域全体を明るくすることはできません。そこで、夜間に各家の門灯や玄関灯を点灯して、住宅街の暗がりをなくそうという運動です。多くの明かりで地域全体を明るくし、犯罪を防止しましょう。

●今月の移動交番開設日

JR永田駅	1/18(火)10時~11時30分
西口ロータリー	1/31(月)14時~16時
主婦の店	1/4(火)14時~16時
大網店駐車場	1/16(日)10時~11時30分
大網白里町役場	1/6(木)10時~11時

●今月の合同パトロール

大網小学校	1/20(木)15時
増穂小学校	1/27(木)15時

■ 間東金警察署
☎(54)0110